

令和５年度 青森県教育委員会免許法認定講習（特支）

開催要項

青森県教育委員会

1 目的

この講習は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教員について、教育職員免許法別表第７に基づき、特別支援学校教諭免許状を取得するために必要な単位を修得できるよう開催し、もって資質の向上を図ることを目的とする。

2 受講資格

以下のいずれかに該当すること。

- （１）幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校教諭のいずれかの普通免許状を有し、教育職員免許法別表第７により特別支援学校教諭一種又は二種免許状を取得しようとする学校教員。
- （２）上記いずれかの普通免許状を有し、その他適当と認める者。

3 受講料

１単位につき６１０円

納付方法は、受講許可者へ後日送付する受講料納付書に青森県収入証紙を貼付し、受講当日に提出することによる。（県外からの受講者については普通為替による納付も可。）

4 会場、講習月日及び開設科目一覧

（１）会場

- ・青森県総合学校教育センター（青森市大矢沢字野田８０－２）
- ・青森県総合社会教育センター（青森市荒川字藤戸１１９－７）
- ・アピオあおもり（青森市中央三丁目１７－１）

(2) 講習月日及び開設科目

夏季分	講習月日	免許法施行規則に定める 科目区分等		開設科目	中心となる領域
					含む領域
第1回	7月26日(水)	特別支援教育領域に関する科目 (第2欄用)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	(知的障害者に関する教育) 知的障害教育総論 講師：弘前大学 菊地 一文 会場：青森県総合学校教育センター	知的障害者
	7月27日(木)				
第2回	8月14日(月)	特別支援教育領域に関する科目 (第2欄用)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	(病弱者に関する教育) 病弱教育総論 講師：宮城教育大学 植木田 潤 会場：青森県総合学校教育センター	病弱者
	8月15日(火)				
第3回	8月17日(木)	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目 (第3欄用)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	重複・LD等の教育 講師：山形大学 三浦 光哉 会場：アピオあおもり	重複障害・LD等
	8月18日(金)				視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者
第4回	8月22日(火)	特別支援教育領域に関する科目 (第2欄用)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	(聴覚障害者に関する教育) 聴覚障害教育の教育課程・指導法 講師：藤女子大学 原田 公人 会場：青森県総合社会教育センター	聴覚障害者
	8月23日(水)				

冬季分	講習月日	免許法施行規則に定める		開設科目	中心となる領域
		科目区分等			含む領域
第5回	12月21日（木）	特別支援教育領域に関する科目 （第2欄用）	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	（肢体不自由者に関する教育） 肢体不自由教育総論 講師：筑波大学 安藤 隆男 会場：青森県総合学校教育センター	肢体不自由者
	12月22日（金）		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		
第6回	12月25日（月）	特別支援教育の基礎理論に関する科目 （第1欄用）		特別支援教育概論 講師：関西学院大学 丹羽 登 会場：青森県総合学校教育センター	
	12月26日（火）				
第7回	1月9日（火）	特別支援教育領域に関する科目 （第2欄用）	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	（視覚障害者に関する教育） 視覚障害児の心理・生理・病理 講師：帝京平成大学 田中 良広 会場：青森県総合社会教育センター	視覚障害者
	1月10日（水）				

※ 修得できる単位数は全科目1単位である。(2日間受講で1単位)

5 講座時間割表(1科目2日間 全16校時)

	校 時	授業時間
午前	1・2 (9・10) 校時	9:30～11:00
	3・4 (11・12) 校時	11:10～12:40
午後	5・6 (13・14) 校時	13:40～15:10
	7・8 (15・16) 校時	15:20～16:50

※ () は2日目

6 成績審査

- (1) 定められた授業時数の、5分の4（13校時）以上の出席者について審査する。
- (2) 審査方法は、レポートの提出等による。
- (3) 合格者には、「学力に関する証明書」を発行する。

7 受講者が準備すべきもの

受講を許可された者に、後日連絡する。

8 その他

- (1) 受講者は、講習が長期休業中に当たる場合は教育公務員特例法第22条第2項、それ以外の日に当たる場合は職務に専念する義務の特例に関する条例第2条第1号の規定により、「職務に専念する義務の免除」の扱いとなるので、各自手続すること。
- (2) 受講申込者には、審査の上、受講許可書及び受講料納付書を交付する。受講許可書のない者は原則として受講を認めない。（許可書の再発行は行わないので、取扱いに注意すること。）
- (3) 申込後の取消しは認めない。
- (4) 科目によっては、教材等の代金を徴収する場合があるので承知すること。
- (5) 会場によっては、駐車場のスペースが限られており受講者全員が駐車することはできない場合があるため、可能な限り公共交通機関を利用して来場すること。
- (6) 対面講義による開催とする。
- (7) 定員は各科目90名とし、これを超える申込みがあった場合には受講を認めないことがある。

【担当】〒030-8540 青森市長島一丁目1-1

教職員課 総務・免許グループ 田中

T E L 017-734-9893

F A X 017-734-8274